

令和4年度 八戸市介護給付適正化計画の実施状況について

実施事業		実施目標	実施状況 (12月末現在)	備 考
1. 主要5事業				
① 要介護認定の適正化				
認定調査票の点検		全件の点検	6,145件(全件)	市の調査員が認定調査票を点検
認定調査員等研修会の開催		年1回	未実施	資料配布にてR5.3月実施予定
認定調査員向けeラーニングシステム受講の推奨		受講状況の定期的な確認・勧奨	154人 (有効登録者数)	
② ケアプランの点検		80件	43件	居宅介護支援事業所などの運営指導での点検含む
③ 住宅改修等の点検				
住宅改修の点検	訪問調査	申請件数の1割又は30件	7件	市職員の現地調査に加え、リハビリテーション専門職に相談や現地調査への同行を依頼。 コロナ禍で訪問調査を縮小。
福祉用具購入・貸与調査	訪問調査	10件	5件	
④ 縦覧点検・医療情報との突合				
縦覧点検	算定期間回数制限チェック	事業所へ返還事例を周知し請求誤りの防止に努める	1,844件	国保連への委託と、国保連から提供される縦覧点検帳票の活用により点検業務を実施。
	単独請求明細書における算定期間回数制限チェック			
	重複請求縦覧チェック			
	居宅介護支援請求におけるサービス実施状況チェック			
	入退所を繰り返す受給者チェック		502件	
	要介護認定期間の半数を超える短期入所受給者	2件		
医療情報との突合			56件	国保連に委託。医療と介護の重複請求を点検。
⑤ 給付費通知		支給限度額に対して一定以上の割合でサービスを利用している人を抽出して通知し、適切なサービス利用の啓発に努める	未実施	年度内の通知を予定
2. 主要5事業以外の取組				
① 認知症加算や利用サービスの整合性についての点検		事業所へ返還事例を周知し請求誤りの防止に努める	34件	
② 軽度者における福祉用具貸与条件についての点検			過誤 0件	